

1. 次の英文を（要約するのではなく）和訳せよ。

Looking across today's world and its history, the heterogeneity of democratic experiences is striking. Some polities have made secure transitions into democracy, and these institutions are accepted pretty much by everybody. Others have never secured democracy. A third group occupies a middle ground with a history of institutional reversals with occasional transitions to the stable groups.

Understanding what drives democratic reforms is important intrinsically, as well as instrumentally — a body of research gives political institutions a central role in explaining cross-country differences in economic growth and development.

The initial quotes illustrate two approaches to democratic reform. Recent research in economics argues that democratic institutions and reforms are the result of strategic, forward-looking decisions by dominant groups.

(Timothy Besley and Torsten Persson, *Democratic Values and Institutions, American Economic Review: Insights* vol.1, 2019, p.59-60.)

2. 次のマクロ経済学に関する①～⑦の記述について、正しい場合は○、間違っている場合には×をつけて答えよ。また、誤っている×の記述について、その理由を簡単に答えよ。

- ① IS-LMモデルにおいて、「流動性のわな」に陥っている状況では、貨幣供給量（マネーストック）を増加させても利率は低下しない。
- ② 国内総生産は、国内純生産よりも常に小さい額となる。
- ③ ケインズ型消費関数が成り立つ状況では、国民所得が増加すると平均消費性向は低下する。
- ④ 貨幣の流通速度（所得速度）が上昇すると、マーシャルの k は低下する。
- ⑤ トービンの q は、投資の調整費用が存在しないときには1に等しくなる。
- ⑥ 短期のフィリップス曲線は、長期のフィリップス曲線よりも傾きが緩やかである。
- ⑦ オークン係数が大きいほど、一定の失業率の変動に対して国内総生産の変動は小さくなる。

3. 2つの消費財（私的財）A と B があって完全競争市場で取引されており、それを消費することにより効用を得る消費者がいたとする。財 A の消費量を x_A 、財 B の消費量を x_B として、この消費者の効用関数が

$$U(x_A, x_B) = \sqrt{x_A x_B}$$

と表されたとする。この消費者は 900 の所得を持っている。いま、財 A の価格が 3 で、財 B の価格が 2 であるとする。ただし、この消費者は持っている所得以上には消費できないとする。

このとき、下記の(1)～(6)について答えよ。

※注意：答案用紙には、途中の計算過程も残しておくこと（きれいに書いていなくてもよい）。正解と異なっていた場合には、計算過程の内容が重要になる。解答は、整数でなくてもよいが、分数の場合はできるだけ既約分数で答えること。

- (1) 財 A の消費量を 324、財 B の消費量を 144 としたとき、どちらの財の限界効用が高

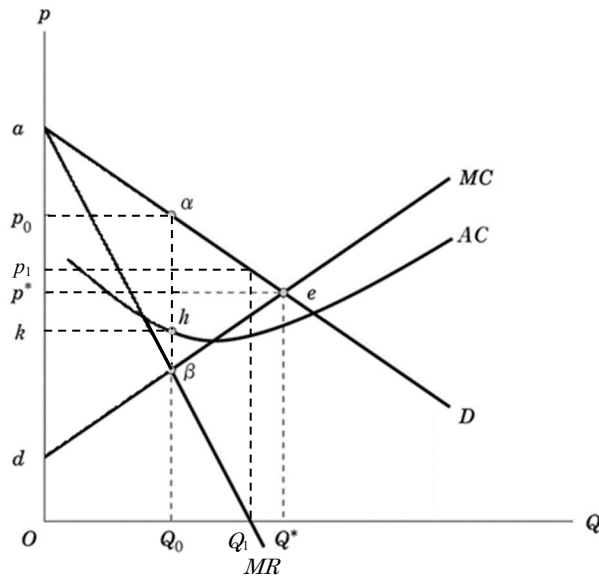
いか答えよ。

- (2) この消費者にとって、効用が最大化される各財の消費量はそれぞれ何単位か答えよ。
- (3) (2)のときの最大化された効用水準はいくらになるか答えよ（無理数のままでよい。単位は不問）。
- (4) (2)のとき、各財の限界効用はそれぞれいくらか答えよ。
- (5) いま、財 A の価格は変わらず、財 B の価格が 8 となったとする。このとき、効用が最大化される各財の消費量はそれぞれ何単位か答えよ。
- (6) (5)のとき、(3)のときと比べて、効用水準は何倍となったか答えよ。

4. <この問題は、時間に余裕がある場合に限り解答してもよい；解答しないからといって減点にはしない>

次のミクロ経済学とマクロ経済学に関する(1)～(7)の問いについて答えよ。

- (1) 上記 3 (2)の下で、所得が 1200 に増えたとする。このとき、効用が最大化される各財の消費量はいくらになるか答えよ。
- (2) (1)の結果を踏まえると、財 A と財 B はそれぞれ、上級財か中立財か下級財かのどれになるか答えよ。
- (3) 下の図には、ある独占企業の限界収入曲線 MR、限界費用曲線 MC、平均費用曲線 AC と、この独占企業が直面する需要曲線 D が表されている。p は価格、Q は生産量を表す。このとき、この独占企業が利潤を最大化する生産量と価格はそれぞれいくらか、図中の文字で表現して答えよ。



- (4) (3)の図で、総余剰（消費者余剰と生産者余剰の和）が最大になる生産量と価格はそれぞれいくらか、図中の文字で表現して答えよ。
- (5) ハイパワード・マネー（マネタリーベース）の定義を述べよ。
- (6) ある閉鎖経済（輸出入がない経済）において、投資関数が

$$I=36-5r$$

ただし、I: 投資（固定資本形成）、r: 利率（単位：%）

と表され、IS 曲線が

$$0.2Y+5r=30+I+G$$

ただし、Y: 国内総生産、G: 政府支出

LM 曲線が

$$0.3Y - 5r = M - 6$$

ただし、M: 貨幣供給

と表されるとする。物価水準は1で一定とする。いま、政府が政府支出を30だけ行い、中央銀行が貨幣供給を120だけ行ったとする。このとき、マクロ経済において実現する国内総生産と利子率の水準はいくらになるかを答えよ。

- (7) (6)の経済の下で、政府支出を30から40に、10だけ増やしたとする。これにより、投資はいくらクラウドアウトされるか答えよ。

※注意：答案用紙には、途中の計算過程も残しておくこと（きれいに書いていなくてもよい）。正解と異なっていた場合には、計算過程の内容が重要になる。